## 高洲第二中学校と近隣中学校の学区調整のシミュレーション

※R1年度は実数、R2年度以降は推計値(R1年度実施推計)。特別支援学級の生徒学級数を除く。

		高洲二中									稲浜中								
		R1		R2		R3		R4		R1		R 2		R 3		R 4			
	調整地域	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数		
	調整なし	111	5	96	3	107	4	100	3	252	8	279	9	315	10	354	11		
Α	稲毛海岸4丁目	135	6	116	5	102	5	115	5	228	7	261	9	299	10	339	11		
_ ^	稲毛海岸5丁目	282	9	291	9	322	10	337	11	81	3	84	3	100	4	117	5		
	稲毛海岸4・5丁目	306	9	309	9	338	10	352	11	57	3	66	3	84	3	102	4		
	結果	★稲毛海岸4丁目を高洲二中学区に入れた場合は、高洲二中は最大時全校6学級(小規模)になる ★稲毛海岸5丁目と4・5丁目を合わせて高洲二中学区に入れた場合は、稲浜中は最小時に全校3学級になる																	

	高洲二中							真砂中									
		R1		R2		R3		R4		R1		R 2		R 3		R 4	
	調整地域	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
	調整なし	111	5	96	3	107	4	100	3	439	13	448	13	468	14	475	14
	真砂2丁目	232	8	211	7	215	7	196	6	318	10	333	10	360	11	379	12
В	真砂3丁目	200	7	184	6	193	6	194	6	350	11	360	11	382	12	381	12
	真砂2・3丁目	321	10	299	9	301	9	290	9	229	8	245	8	274	9	285	9
		★真砂2丁目を高洲二中学区に入れた場合は、高洲二中は最大時全校8学級(小規模)になる															
		★真砂3丁目を高洲二中学区に入れた場合は、高洲二中は最大時全校 7 学級(小規模)になる															
	結果	★真砂2·3丁目を合わせて高洲二中学区に入れた場合は、真砂中が適正規模(12~24学級)から最小時全校8学級(小規															
		模)に	なる														
★真砂中は真砂一中と真砂二中の統合新設校であり、調整には配慮を要する																	

	高洲二中							磯辺中									
		R1		R2		R3		R4		R1		R 2		R 3		R	4
	調整地域	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
	調整なし	111	5	96	3	107	4	100	3	501	14	493	14	522	15	479	14
	磯辺1丁目	158	6	136	6	146	6	133	6	454	14	453	14	483	15	446	14
С	磯辺5丁目	270	8	244	8	261	9	241	9	342	11	345	11	368	12	338	11
	磯辺1・5丁目	317		284		300					_	305	_	329	9	305	9
	★磯辺1丁目を高洲二中学区に入れた場合は、高洲二中は全校6学級(小規模)になる																
	/± B	★磯辺5丁目を高洲二中学区に入れた場合は、高洲二中は最大時全校9学級(小規模)になる ★磯辺1・5丁目を合わせて高洲二中学区に入れた場合は、磯辺中が適正規模(12~24学級)から全校9学級(小規模)に															
	結果		1・5丁目	を合わ	せて高洲	州二中学	区に入れ	1た場合	は、磯道	20中が選	正規模	(12~2	4学級)	から全を	交9学級	(小規模	莫)に
		なる															
		★磯辺	中は磯辺	2-中と	磯辺二中	中の統合:	新設校で	ごあり、	調整には	は配慮を	要する						

## 【 表の見方 】

※調整地域については、高洲二中学区に隣接し、二中に近い地区を選定 ※調整地域の生徒数の移動については、高洲二中へは増、対象校(稲浜 中・真砂中・磯辺中)においては減として推計値を算定

※A:稲浜中学区の一部を高洲二中学区に入れ、高洲二中の生徒数を増やした結果 ※B:真砂中学区の一部を高洲二中学区に入れ、高洲二中の生徒数を増やした結果 ※C:磯辺中学区の一部を高洲二中学区に入れ、高洲二中の生徒数を増やした結果

## 千葉市における適正規模の基準

小学校:各学年2学級以上、全校で12学級以上24学級以下中学校:各学年4学級以上、全校で12学級以上24学級以下

## 宅地開発の推計反映状況

土地・物件	学	区	推計反映状況				
工程: 101円	小学校	中学校	TERL X VX VV				
稲毛第二小学校西側国家公務員宿舎跡地(南側)開発 [戸建て・マンション(466戸)]	稲毛二小	稲浜中	稲毛二小・稲浜中に反映				
稲浜小学校南側開発 [戸建て (253戸)]	稲浜小	稲浜中	稲浜小・稲浜中に反映				
東京歯科大グランド―部開発 [マンション (267戸)]	真砂五小	高洲二中	真砂五小・高洲二中に反映				
真砂東小西側開発 [マンション(1009戸)]	真砂東小	真砂中	真砂東小・真砂中に反映				

※推計反映年度については最短の入居時期を想定している。さらに入居時期は事業者からの情報により確認している。 ※反映戸数については、事業者からの情報により確認している。

※上記4か所以外は現段階では庁内や事業者からの状況確認が取れていないので反映していない。

